安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。（強制）

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。（分解禁止）
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。（禁止）
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。（水場での使用禁止）
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。（強制）

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。（強制）
さわってけがをする恐れがあります。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

濡れた手で本製品に触れないでください。（禁止）
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

- - - 切り取り - - -

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　460-8315　名古屋市中区大須三丁目30番20号　赤門通ビル

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　−

製　品　名	DT-H70/PCIEW7
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

⚠ 注意

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。（強制）
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。（禁止）
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。（禁止）
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。（強制）
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。（強制）
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
・ 誤った使い方をしたとき　・ 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき　・ 故障、修理のとき
・ パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・ 長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき　・ 天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。（禁止）
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。（禁止）
データを消失・破損する恐れがあります。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。（強制）
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

困ったときは

バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8007**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。

8007　検索

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC 86886.jp（ハローバッファロー）(http://www 不要)　86886.jp　検索

● **インターネット (E メール)：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　PC 86886.jp/mail/（ハローバッファロー）(http://www 不要)
法人のお客様　PC 86886.jp/hojin/（ハローバッファロー）(http://www 不要)

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30〜19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30〜12:00　13:00〜17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC 86886.jp/shuri/（ハローバッファロー）(http://www 不要)
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売 (備品販売窓口)

ユーザー登録　PC 86886.jp/user/（ハローバッファロー）(http://www 不要)
ダウンロードの代行サービス (有料)　PC 86886.jp/bihin/（ハローバッファロー）(http://www 不要)
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
PC http://www.buffalo-direct.com　バッファローダイレクト　検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

PC http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　SAK2（サクサク）　検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

DT-H70/PCIEW7ユーザーズマニュアル
2010年9月9日 初版発行　発行　株式会社バッファロー

DT-H70/PCIEW7 ユーザーズマニュアル

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

付属品、製品仕様については、本製品の外箱に記載されております。最新の情報については、弊社ホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。

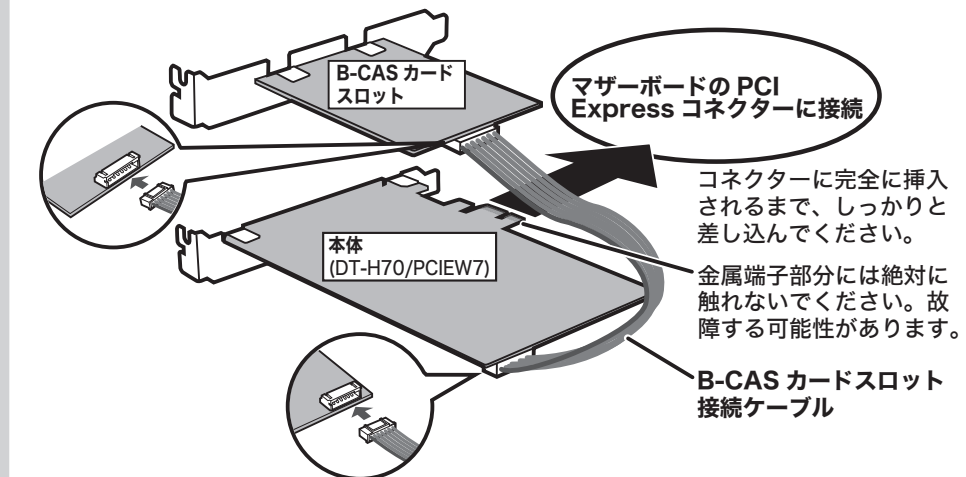
本製品は、オペレーティングシステム Microsoft® Windows® 7専用です。
Windows 7 標準に搭載されている「Windows® Media Center」で地上/BS/110度CSデジタル放送を楽しむことができます。

＊ Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
＊ Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

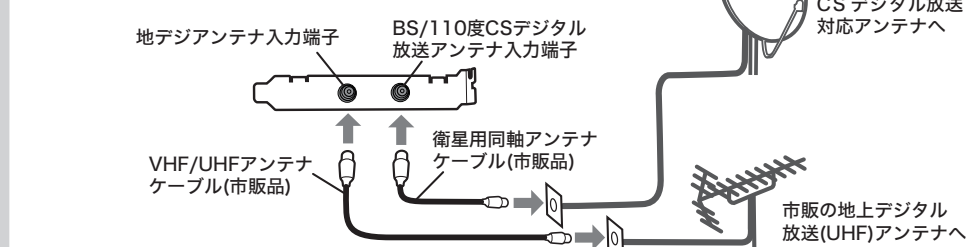
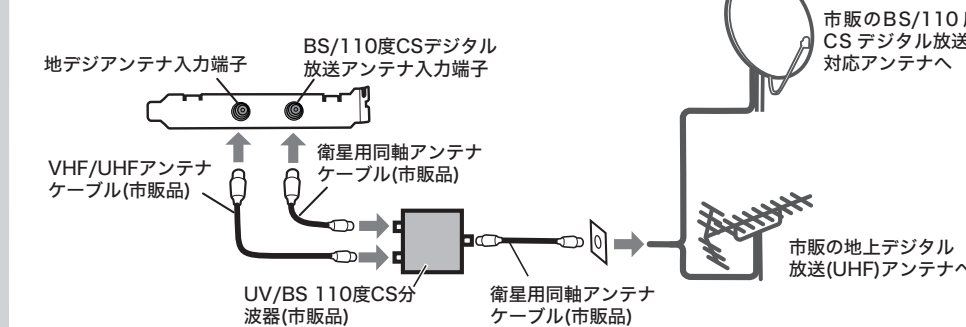
ステップ1 パソコンに取り付けよう

パソコン本体のマニュアルを参照して、本製品を PCI Express コネクターに取り付けてください。

コネクターの形状、取り付ける本製品の向きはパソコンによって異なります。

注意

- ●パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- ●本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- ●パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

ステップ2 アンテナを取り付けよう

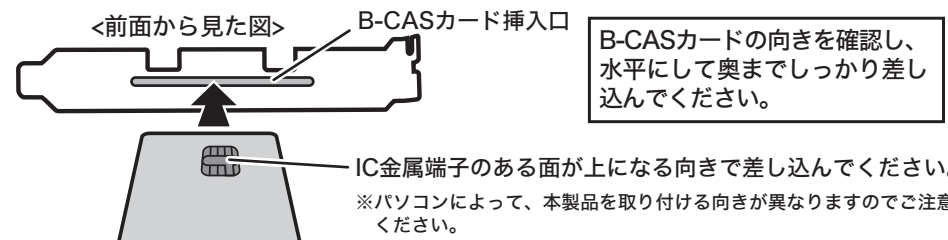
地上デジタル放送と BS/110 度 CS デジタル放送の信号が混合アンテナでない場合

地上デジタル放送と BS/110 度 CS デジタル放送の信号が混合アンテナの場合 (マンション等)

※本製品は必要に応じて BS/CS アンテナへ自動的に電源供給を行います。
すでに他の機器からアンテナに電源供給を行っている場合は、電源供給を行いません。

右上へつづく

ステップ3 B-CASカードをセットしよう

デジタル放送を視聴・録画するには、本製品に付属のB-CASカードをセットする必要があります。必ず次のようにセットしてください。

B-CASカードの向きを確認し、水平にして奥までしっかり差し込んでください。

IC金属端子のある面が上になる向きで差し込んでください。
※パソコンによって、本製品を取り付ける向きが異なりますのでご注意ください。

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。

【 B-CASカードの取り扱い上のご注意 】
・B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
・本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
・B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
・B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
・B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
・B-CASカードに水をかけたりぬれた手で触らないでください。
・B-CASカードを分解、加工をしないでください。

【 B-CASカード保管の際の注意 】
付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

<B-CASカードのお問合せ先>
株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL：0570-000-250　（受付時間：10：00〜20：00）

ステップ4 インストールしよう

本製品のドライバーや付属のソフトウェアをインストールします。
以下の手順でインストールしてください。

1. 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。
※コンピューターの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。
2. 「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されたら、[このデバイスについて再確認は不要です] をクリックします。
※「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。
3. ユーティリティーCDをパソコンにセットします。ピーキャストナビゲータが起動します。
※自動再生の画面が表示されたら、[PCastNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。

4. 「かんたんスタート」をクリックします。
※この画面が表示されないときは、ユーティリティーCD内の「PCastNavi.exe」をダブルクリックしてください。
5. 画面の指示に従って、ドライバー をインストールします。
※「Windows UpdateにてKB981078のインストールが必要です」と表示されたときは、本紙うら面に記載の手順でWindows Updateを行ってください。
6. 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックして、パソコンを再起動します。

以上でドライバーのインストールは完了です。

ドライバーをインストールすると、[デバイスマネージャ]の [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ] に本製品が次のように登録されます。

・BUFFALO DT-H70/PCIEW7

※[デバイスマネージャ]は、次の方法で表示できます。
[コンピュータ (またはマイコンピュータ)] アイコンを右クリック→[管理] をクリック→[デバイスマネージャ]をクリックします。

※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、インストールに失敗しています。
付属 CD のピーキャストナビゲータで [ソフトウェアの追加と削除]-[ソフトウェアの削除]-[DT-H70/PCIEW7 ドライバー] を選択し、[削除開始] をクリックしてください。ドライバーを削除した後、再度インストールを行ってください。

次のページへつづく

前ページからのつづき

ステップ5 初期設定をしよう

本製品は、Windows Media Centerを使用してテレビの視聴、録画を行います。
ご使用の前に初期設定を次のように行ってください。

※次の環境では初期設定を完了することができませんのでご注意ください。

- **パソコンがインターネットに接続されていない**
- 本製品にアンテナケーブルが接続されていない

1 **[スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Media Center]をクリックします。**
Windows Media Centerが起動します。

2

[続行]をクリックします。

※「PCでテレビをご覧になりますか？」と表示されたときは、[続行]をクリックします。

3 **「はじめよう」と表示されたら、[推奨設定]のアイコンをクリックします。**

4

[テレビの初期設定]をクリックします。

※初期設定完了後に初期設定項目（地域/郵便番号/チャンネル等）を再度設定したいときは、トップ画面で[タスク]-[設定]-[テレビ]-[テレビ信号]-[テレビ信号の設定]をクリックし、画面の指示に従ってください。

5 **「地域：日本」と表示されたら、[はい、この地域のテレビ放送を視聴します]を選択し、[次へ]をクリックします。**

6

お住まいの地域の郵便番号を入力します。

[次へ]をクリックします。

7 **「テレビ番組ガイドのサービス条件」を確認し、同意する場合は[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。**

※「Microsoft PlayReady™ PCランタイム EULA」を確認し、同意する場合は[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。

8 **「以下の信号が検出されました：地上デジタル放送(2個のチューナー)　衛星デジタル放送(2個のチューナー)」と表示されたら、[はい]を選択し、[次へ]をクリックします。**

※「地上デジタル放送」が画面に表示されない、または「地上デジタル放送（チューナー数：1）」と表示された場合、次のように操作してください。

1. [いいえ、手動で設定します]を選択し、[次へ]をクリックします。
2. [アンテナ]を選択し、[次へ]をクリックします。
3. 表示されたチューナー2個を選択し、[次へ]をクリックします。
4. お住まいの地域を選択し、[次へ]をクリックします。
5. [はい]を選択し、[次へ]をクリックします。
6. 表示されたチューナー2個を選択し、[次へ]をクリックします。

以降は手順 12 以降にしたがって操作してください。。

9 **「テレビのセットアップ」と表示されたら、[次へ]をクリックします。**

10 **お住まいの地域を選択し、[次へ]をクリックします。**

11 **「テレビのセットアップ」と表示されたら、[次へ]をクリックします。**

12 **「テレビ信号の構成　地上デジタル放送(2個のチューナー)　衛星デジタル放送(2個のチューナー)」と表示されたら、[次へ]をクリックします。**

13 **チャンネルの検索がはじまります。**
チャンネル検索が100%になり、「xx個のチャンネルが見つかりました」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

※地上デジタル放送は、2003年12月から開始され、各都道府県の県庁所在地は、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信エリアは順次拡大される予定です。
※お住まいの地域ので地上デジタル放送が受信できない場合視聴できません。
※チャンネルの検索には数分〜数十分かかることがあります。

14 **「テレビ信号の設定が完了しました」と表示されたら、[完了]をクリックします。**

以上で初期設定は完了です。

※本製品を使用するには、パソコンにスピーカーが接続されている必要があります(Bluetoothは非対応です)。

右上へつづく

ステップ6 テレビを楽しもう

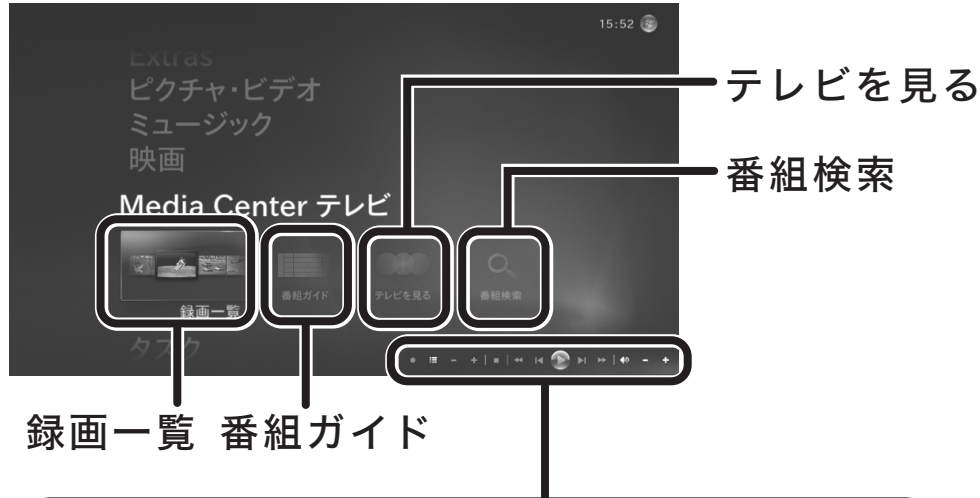
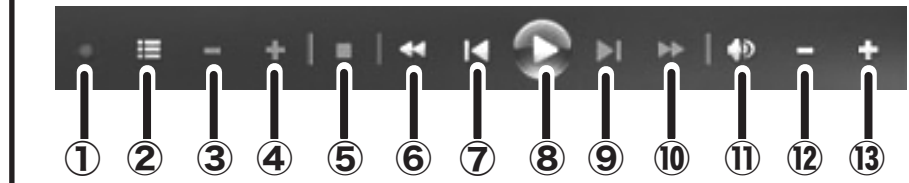
Windows Media Centerを使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。

■ 起動と終了

Windows Media Centerを起動するとき、終了するときは次のように行ってください。

起動手順： [スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Media Center]をクリックします。
終了手順： Windows Media Center画面右上の × をクリックします。

■ Windows Media Center テレビのトップ画面

Windows Media Centerのトップ画面は次のようになっています。

操作ボタン

※ウィンドウサイズが小さい場合、全てのボタンが表示されません。このようなときは、画面右上の □ をクリックしてウィンドウを最大化してお使いください。

① 録画
テレビ視聴中にクリックすると録画を開始します。クリックするたびに[録画]→[シリーズ録画]→[停止]に切り替わります。
番組ガイドで番組を選択時にクリックすると予約となります。

② 番組ガイド　番組ガイド(番組表)を表示します。

③ ④ チャンネル変更（－ / ＋）
テレビ視聴中にクリックすると視聴する放送局を変更します。

⑤ 停止　テレビ視聴、再生、早送り、巻き戻し等を停止します。

⑥ 巻き戻し　巻き戻しします。

⑦ 前スキップ　現在の視聴位置を前へスキップします。

⑧ 一時停止と再生
録画番組の再生を行います。再生中にクリックすると一時停止となります。解除するときは、もう一度クリックします。

⑨ 後スキップ　現在の視聴位置を後へスキップします。

⑩ 早送り　早送りします。

⑪ ミュート　音声を消音します。解除するときは、もう一度クリックします。

⑫ 音量ダウン　音量を大きくします。

⑬ 音量アップ　音量を小さくします。

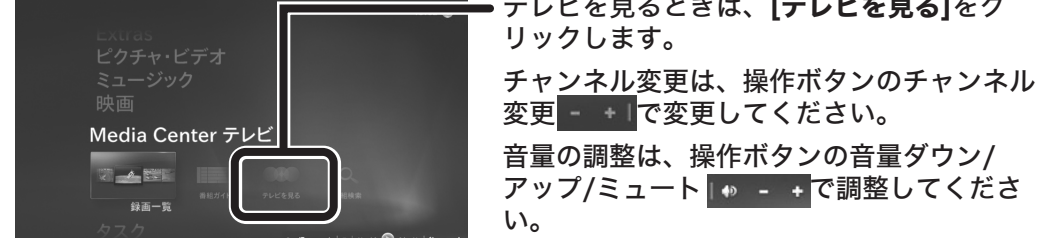
ドライバーインストール中に「Windows UpdateにてKB981078のインストールが必要です」と表示されたときは、次の手順でWindowsUpdateをしてください。

1. 「Windows UpdateにてKB981078のインストールが必要です」と表示されている画面で[OK]をクリックします。
Windows Updateページが表示されます。
2. [更新プログラムの確認]をクリックします。
3. [xx個の重要な更新プログラムが利用可能です]をクリックします。
4. [Windows 7用の更新プログラム(KB981078)]にチェックマークが表示されているかを確認し、[OK]をクリックします。表示されていないときは、クリックしてチェックマークを表示させてから、[OK]をクリックしてください。
5. [更新プログラムのインストール]をクリックします。以降は画面の指示にしたがってインストールしてください。
6. パソコンを再起動してください。
7. 再起動後、再度本紙に記載の手順でセットアップを行ってください。

■ テレビを見よう

テレビを見るときは、**[テレビを見る]**をクリックします。

チャンネル変更は、操作ボタンのチャンネル変更 － ＋ で変更してください。

音量の調整は、操作ボタンの音量ダウン/アップ/ミュート で調整してください。

操作ボタンの録画 ● をクリックすると視聴中の番組を録画することができます。

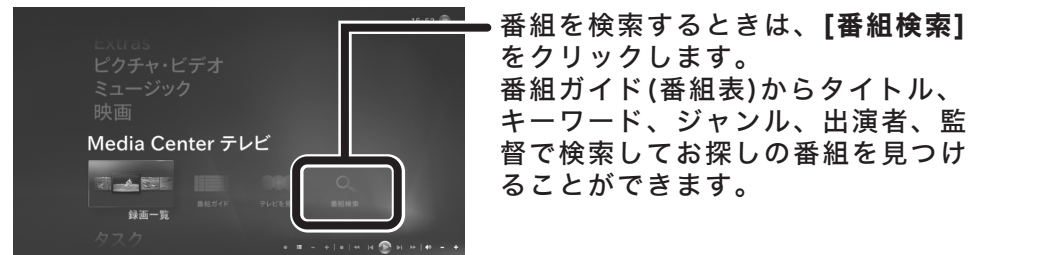
データ放送の表示
番組視聴中に画面左下に表示されている d をクリックすると、データ放送画面を表示することができます。データ放送画面では、キーボードのカーソルキー(↑↓←→)、Enterキー、画面左下の青、赤、緑、黄色ボタン で操作することができます。

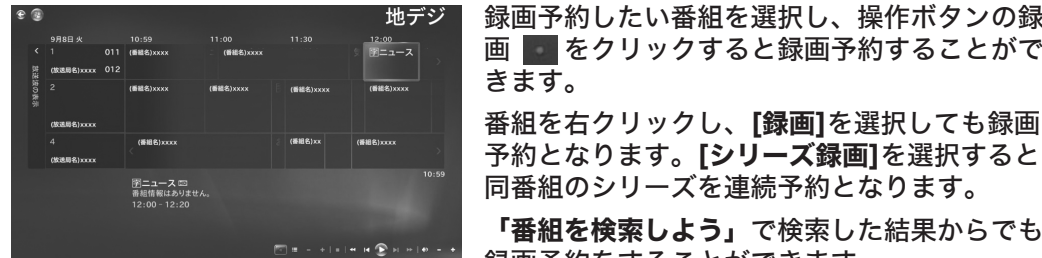
■ 放送波(地デジ/BS/110度CS)を切り替えよう

地デジ、BS、110度CS放送を切り替えるには次の手順で行ってください。

1. 操作ボタンの番組ガイド を2回クリックすると番組ガイドが表示されます。
2. 画面左にある**[放送波の表示]**をクリックします。
3. 視聴する放送波（地デジ、BS、110度CS）を選択します。

■ 番組を検索しよう

番組を検索するときは、**[番組検索]**をクリックします。
番組ガイド(番組表)からタイトル、キーワード、ジャンル、出演者、監督で検索してお探しの番組を見つけることができます。

■ 録画予約しよう

Windows Media Centerのトップ画面で**[番組ガイド]**をクリックします。

録画予約したい番組を選択し、操作ボタンの録画 ● をクリックすると録画予約することができます。

番組を右クリックし、**[録画]**を選択しても録画予約となります。**[シリーズ録画]**を選択すると同番組のシリーズを連続予約となります。

「番組を検索しよう」で検索した結果からでも録画予約をすることができます。

本製品は地デジ、BS、110度CS放送に対応したチューナーを2つ搭載していますので、2番組を同時に録画することや、視聴中に他の番組を録画することもできます。

※番組ガイド(番組表)に「番組データはありません」と表示されているときは、放送局からの番組データが取得できていません。このようなときは、該当の放送局を視聴することでデータが取得され、番組ガイドに反映されます。

■ 録画番組を見てみよう

Windows Media Centerのトップ画面で**[録画一覧]**をクリックします。

録画した番組をダブルクリックし、表示された画面で**[再生]**をクリックすると視聴できます。

再生中のボタン操作については、左記をご参照ください。

[録画予約]では、予約画面を表示することができます。

[予約の表示]では、録画予約している内容のを確認することができます。

放送局からのお知らせ受信機能

Windows Media Centerのトップ画面で**[Extras]**→**[放送局からのお知らせ]**をクリックすると、放送局からメッセージが表示されます(放送局からのお知らせがある場合のみの表示となります)。

詳しい使いかたは

Windows Media Centerの詳しい使いかたは、Windows Media Centerのヘルプをご参照ください。ヘルプは、Windows Media Center画面を表示させている状態で、キーボードの[F1]キーを押すと表示されます。

制限事項

本製品には次の制限事項があります。

- 放送の録画データは、著作権保護のために暗号化されています。録画時に使用したパソコンと同じパソコンでないと再生することができません。
- 映像の画面出力対応表

グラフィック仕様		ディスプレイ仕様 HDCP対応 DVI接続	HDCP対応 アナログRGB接続	HDCP非対応 DVI接続	HDCP非対応 アナログRGB接続	一体型PC 内部接続
HDCP対応	COPP対応	○	△※	×	△※	○
HDCP対応	COPP非対応	×	×	×	×	×
HDCP非対応	COPP対応	×	△※	×	△※	○
HDCP非対応	COPP非対応	×	×	×	×	×

○・・・ハイビジョン視聴対応
△※・・52万画素以下に制限して表示可能
×・・・使用できません

※上の表は、著作権保護されている地デジ映像を画面に出力できる組み合わせを示したものです。表中の組み合わせを満たしている場合でも、パソコンの再生能力の問題からご視聴いただけないことがあります。
※著作権保護に対応するには、パソコン本体のグラフィックドライバーを最新にしてください。
※マルチディスプレイ（クローン）には対応しておりません。

- 本製品を使用するには、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- パソコン環境や接続インターフェースによってはコマ落ち/音飛びなどが発生することがあります。
- 本製品は双方向サービス、録画番組のBD/DVDへのムーブ/コピーには対応しておりません。
- 本製品を複数台同時に接続して使用することはできません。
- 地上デジタルテレビ放送の視聴について
  - 地上デジタルテレビ放送は、アナログ放送とは異なる方式のため、従来の環境ではご覧いただけない場合があります。ご利用前に受信可能な環境かご確認ください。
  - 電波の受信状態が不安定な場合、映像が途切れたりブロックノイズが現れることがあります。
    詳しくは「社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)」”地デジを見るには”をご覧ください。
    http://www.dpa.or.jp/
- 次のグラフィックカードとの組み合わせでは、本製品をご使用になれません。

AMD製ATI RADEONの下記機種
- RADEON HD 4850/4870/4890
- 2008年以前に販売された全てのRADEONシリーズ
RADEON HD 3000シリーズ(主として2008年に販売)、
RADEON HD 2000シリーズ(主として2007年に販売)、
RADEON X1000シリーズ(主として2005年に販売)、
RADEON X800シリーズ以下(主として2004年に販売)など

NVIDIA製GeForceの下記機種
- GeForce7000シリーズ(主として2006年に販売)
- 2006年以前に販売されたGeForce搭載機種
GeForce6000シリーズ(主として2004年に販売)、
GeForce5000シリーズ(主として2003年に販売)など

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

本製品について
この装置は、クラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、パソコンの電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
- 本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- 本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

切り取り

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 製品の故障が疑われる場合、各製品添付のマニュアルに記載の弊社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理をお申込ください。その際、弊社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送付元負担とさせていただきます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 **弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。**

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。